

勝浦市市民会議

第3回会議記録

日 時 平成23年12月16日（金）13時30分～15時30分
場 所 勝浦市役所 4階402・403会議室
出席者 委員22名（3名欠席）
関係職員3名（農林水産課、観光商工課、都市建設課）
事務局3名（企画課）
進 行 事務局
配付資料 別添

会議の概要

座長のあいさつから始まり、討議に先立ち、前回での意見及び12月市議会で承認された定住促進に関する係の設置、元市民会館跡地の駐車場整備等について報告がありました。

最後に、次回の市民会議開催月を決定しました。

主な意見等

◎元市民会館跡地の活用について

○委員

補正で予算化された報告があったんですけど、今度はその駐車場が市民会館の跡地も含めて、要するに倍近くになるわけで、ゲートボール場も駐車場にするわけでしょ。

そうすると、平日は本当にもうガラガラな状態になっちゃって、これだけのお金を使って、どのくらいの耐用年数のコンクリートひくのかわかりませんが、そのへんはどのように考えているのか。

できれば、一定のスペースを駐車場ではなくて、例えば、イベント広場あるいは青空マーケットみたいなものができる位の広場として使えるように、全部駐車場ではなくて、そういう感じにしたほうがいいんじゃないかと思っているんですけど。

ほとんど平日はガラガラな状態で、そのまま全部駐車場にしちゃっていいのかどうかってことは、検討して欲しいという気持はあります。

○観光商工課

今のご意見ですが、平日はガラガラと、実際に朝市がありますと午前中は漁

港関連道の両脇に結構停めていますので、これから整備しようとする市営駐車場の方へ駐車していただきたい。

また、整備することによりまして、買い物客など、多くの方に来てもらいたいと考えています。

イベント広場等につきましては、検討課題になっていくかなというふうに考えていますが、できればイベントとかで集客考えたりして、有効に利用していきたいというふうには考えています。

とりあえずは、駐車スペースということです。

○委員

イベント等は、アスファルトであってもできるという感じはありますので、できれば早く造っていただきたいと思います。

○委員

市所有の駐車場ということになるんだと思うんですけど、駐車料金のことは考えてるんでしょうね。

それと、イベントやるスペースが欲しいという意見があったんですけど、ある程度管理するセクションが必要かなと思うんですけども、例えば、テント1張いくらか、そういうような感じでやるのか、まったくフリーなのか、これからの課題だと思うんです。

とりあえず予算が通って、あそこを駐車場にするということだけ決まったんじゃないかと思うんですけども、先ほど言われたとおり、ランニングコストかかるので、どのようにやっていくのか聞かせてもらいたい。

○観光商工課

駐車料金につきましては、過去に駐車料金取った時期があるんですが、駐車料金取るようになってから駐車しない。

また、無料で開放した経緯がありますので、料金徴収につきましては、今後の利用状況等見ながら検討していきたいと考えております。

○委員

ビッグひな祭りのときなんかは、ただで止められれば観光会社から予約があると思うが、それに対する管理も今後の課題ですよ。

○観光商工課

ひな祭りまでにはなんとか整備したいと考えておりますが、ひな祭り期間中におきましてはバス専用とし、それなりのスタッフを付けて事故の無いよう管理いたします。

○委員

バザーなどを専門にやってる会社は別だけれど、バザーなどのスペースは必要じゃないか。

○委員

現状の駐車場に関しても舗装をし直すのでしょうか。あそこ、穴開いてたりして非常に危険だと思うので、やるのであればきれいにするのか。

また、組合のところにトイレがありますけれど、釣り客が非常に多く、ごみが出たりして、川が汚くなったりもするので、駐車場に仮設トイレではなく、常設トイレを設置する予定はないですか。

○観光商工課

現在使用中の駐車場につきましては、駐車スペースの白線の引きなおしだけです。

トイレにつきましては、跡地利用としてそこに何を造るかによって、トイレの位置とかも関係してきますので、とりあえずは仮設トイレで対応しようとするものです。

○委員

駐車場のことで話が出てたんだけど、勝浦警察署がある土地は、市のものですか。

その跡地はどういうふうにするのか。

○事務局

明確にはお答えできませんが、署長の官舎の部分は市の土地ということで聞いております。

その跡地利用については、県に安く貸して貰えないかということで、働きかけはしていると聞いています。

○委員

補正予算が承認され、まずは駐車場として整備することは結構なんですけれど、将来に向かってこういうものにしたかったという構想と、それから、いつそれを進めていくのかっていうことをきちっとできないものでしょうか。

例えば3年後には、こういう展望を持った予算を付けるみたいな。

○事務局

市民会館跡地の利活用について、皆様方のご意見をお聞きした中で、今のままではどうなのかという意見が多かったので、そういうご意見も受け入れながら、まず、整備をするということです。

今後のことをございますけれども、将来的なものも含めましてご意見等いろいろ伺っているわけですので、検討していかなきゃいけないということは理解しております。

しかし、用途に応じて予算の関係、費用対効果などの課題もありますので、明確に3年後、5年後とは申し上げられません。

当面は駐車場として利用し、その状況を見て臨機応変に対応していかなけれ

ばいけない部分と、計画性を持って対応していかなければいけない部分ということで、区分けの必要はあると考えます。

○委員

ひな祭り等のイベント実施後の反省会で必ず出てくることは、駐車場の問題だけなんです。私を含め、それに携わってきた人は、駐車場が整備されるということではっきりとしています。

今後の対応については、こういう会議をもって進めてくれればよいなと思います。

○委員

市民会館跡地利用に限らせていただきます。

現場は災害避難弱者って言いますか、幼児や高齢者、まあ例えば、そういう方々の為の施設としては望ましくないと思います。

勝浦市の成長戦略の具体的な事業として位置付けることがよいのではないかと思います。

それには、飲食、物品販売ですね。それからこういう機能を併せ持った複合ビルと駐車場が良いと思います。

農林漁業団体、例えばJAとか漁協さん、これらの方々あるいは朝市関係者の方々、商工会等、それらを含む、他にもあると思いますが、そういう勝浦市内の団体を含めて6次産業化を推進できれば良いと思います。勿論、環境問題、防災関係にも気配りが必要なことだとは思いますが。

それとバスターミナルですね。高速バスを含む公共交通の要所として活用できればと思います。

勝浦市では、総合計画を作成しておりますが、まちづくりのプランニングの総合的なプロデュースが必要になると思います。

このためには、例えば、独立行政法人都市再生機構であるとか、民間資金の誘導の為にプライベート・ファイナンス・イニシアティブ、そういう方式を活用して民間資金の誘導のプロジェクト、それらが検討されるものがないかと思っています。これには、事業採算性を見込みを高い確度で説明できないといけません。これらは、金融機関やデベロッパーは承知していると思います。

国・県等のまちづくりの支援等々の施策総動員、そういう体制で臨むべきだと考えます。

○事務局

市は公益的な自治体でありますので、限度はありますけれども、基本的には、そういう良いご提案については受け入れる姿勢でおります。

○委員

お金の問題には一切かかわりの無いことです。

また、市民会館の跡地だけの問題じゃなくて総合的な考え方ということです。いわゆる行政の需要、これについて成長戦略という観点からのがやはり少ないですよ。

そのあたりと市民会館跡地利用には非常に良い場所だと、あれ以上はないだろうと。これを逃したら無くなってしまわないかと。

○事務局

市民会館の跡地利用について、例えば、施設整備にあたり、費用対効果の関係等いろいろありますけれども、すべて行政がやるということではなくて、ご提案があった場合には、話に乗らないというわけではありません。

○委員

お金の問題というのは、そういうことに尽きるのではないかと。

○事務局

公共性というレベルの範囲内ということになりますが、PFI関係につきましては、事例として考えておるようなものもありますが、勝浦市で行う事業については、他の団体と比べますと小規模ということで、なかなか採算性が見出し難いということがあるようです。

ただし、一つだけを捉えると採算が合わななものも、パックにしてPFIをかけるとい手法もあるとは思いますが、引き続き研究していきたいと思っております。

◎まちづくりについて

○委員

前回、農地取得に関して特区の話が出ていましたが、農地法との兼ね合いで、勝浦限りでやるというわけにはいかないのか。

面積の関係も含め説明願えれば。

○農林水産課

農業委員会ではありませんので、答えられる範囲でお答えします。

農地法の関係ですけれども、農地取得する場合、勝浦地区と興津地区で、2,000平米、上野地区と総野地区が5,000平米となっております。

それで、売買に関しては、農業委員会で農業として行なえるかどうかの協議をいたしまして、行なえるということであれば、その許可が出ているところです。今まで県許可だったものが、市農業委員会で、仮に勝浦市の中で特定の地区を、面積要件を減らして取得できるというようなことはできます。

ただし、委員の中でいろいろ調査していただいて、協議したかたちでそのの

区域を定めるということになりますので、今直ぐというわけにはいきませんが、以前よりは、やろうと思えばできるかなというのがあります。

ただし、農業として行なうということだと、施設栽培とかは、面積要件小さくても収入うんぬんができるんですけども、仮に田のみ2反歩だと、1反歩当たりの収穫が8俵から9俵です。

そうすると農業経営は成り立たないという観点もありますので、そのへんが委員とかいろいろ協議のかたちで決まってくるのではないかと思います。

○委員

前回、先やった方が勝ちだよといったんですけど、大多喜町は1反歩なんですよね。

○農林水産課

確かに大多喜町は、この4月から1反歩としております。

お話を聞きますと、1反歩要件にした当初は何件か問い合わせあったようですが、最近は全然無いということです。

従いまして、仮に1反歩にしたからいいんだよというわけではないと思います。そのへんの決め方というのは、いろいろ考えてもらわないと、難しいんじゃないかなと思います。

○委員

それはそうなのですが、都会の方が来ようとしたときに、条件がなければ来てやろうという気にはならないですよ。

○委員

勝浦市の農業委員会の問題というか、認識の問題ですよ。

そういう点では、勝浦市の課の設置条例の一部を改正する条例において、定住促進に関することを入れたわけですから、当然、今の話も関連してくるわけですよ。

○委員

農業で考えたら、ほとんどの方やれないですよ。けれども、いわゆる定年帰農とかでこっち来て、ちょっとゆつくりしたいよという方もいるんですよ。

ただ、先ほど言ったとおり、一度働いてみたらそうはいかなかったというのが現状で、だけど、その条件がなければ、顔向きませんよ。

1反歩でも5反歩でも変わらないのであれば、1反歩にしてもらった方が、我々も知り合いが来たときに、勝浦市は1反歩で農地を取得できるってことが言えるんです。

行政の立場と、我々みたいな現場で動いてる人間の立場は違いますが、どちらかという幅を持ってもらいたいんです。

○農林水産課

農業委員会は、行政とは違いますから、別の組織体ですので、その中でもんでもらえばいいと思ってます。

○委員

そのご意見もちちゃんと反映して、また、インターネットで流せば、それに対する反応も出てくるはずですから。

○委員

海があつて、山があつて、農地を借りて、比較的温暖なところで、暮らしたいところで、それはもう来ると思います。

○農林水産課

もう1点、貸し借りですと、仮に1反歩でもいいんです。

だから、やりたいってことであれば、農地は1反歩とか、1反5畝歩借りて、そこで、住むところを近くに探す。こういった手もあると考えられます。

○委員

それはそれなりの人がいると思いますが、昔から農業やってる方と来られる方は、非常に意見の相違があります。我々からみると彼らの我儘だと思ふ面もあるんだけど、自分の土地で自分の家を建てて、農業をやりたいというのは結構あるんです。

やはりそういう施策も立てて行かなければ、今後、人も増えてこないだろうし、そういうネタも無くなってきてしまうので、お願いします。

○委員

ついこの間なんですけれど、成田の方で、お子さんからセシウムっていうのが小便から出たことで、喫茶店かなんかやっててすごくはやる店だったんですけれど、沖縄の方へ引っ越しちゃうっていうことで、旦那さんも千葉の方へ勤めていて、いずれ引っ越しちゃうということだそうです。

勝浦もどんどん人口減ってますから、そういうのが出てしまうといけないし、今日の毎日新聞に掲載されていた、御宿町でのプロを呼んでの学習会開催のように、勝浦市もこういうのをやってもらいたいと思います。

もう一つ、内房線で列車が走り出して100年を迎え、外房線の勝浦というのは、再来年なんですけど、大正2年当時は提灯行列で迎えたということです。

私、昔国鉄に勤めてまして、内房線のさよならっての石炭をくべたことがあるんですけれど、こういうのをイベントとしてできないか提案したいんですけど。

○委員

今日も午前中市野川に行ってきたんですけど、今、市野川の紅葉がすごくきれいで、通るたびに思っているんですけど、あまり皆さん知らないでしょう。

花立山トンネルを過ぎてずっと千葉へ下って行くと左右にずっとみじが植

えてあってちょうど今いい色なんです。市野川区の人たち、花植えたり、もみじ植えたりとか、それから、先日は秋のコスモスフェスタみたいのやったりと、非常に感心してるんです。

全国的にもそうなんですけれど、里山回帰っていうか見直しというか、秋口かな、大山千枚田がNHKBSで生中継やってましたけれど、勝浦にもいい里山がいっぱいあるんです。

市も今度条例改正の中で、定住の促進を掲げたわけですから、上野地区や総野地区などを中心にして、市の観光商工課だとか、各区の人たちと相談しあって、自分の区のいいところを皆に知ってもらって、もっともっと人が交流するような市にしていかないと、益々人口が減ってしまう。

観光やそれから農業・漁業という、そういう基本的なところでの住みよさがあるわけですから、そこのところを大事にするような市としての施策をこれからいろんな分野の人たちが集まった会議の中で、あるいは各区長さんたちとも相談しながら、市を挙げてやってもらえたらいいんじゃないかと思います。

○事務局

外から来る方にお答えするにしても、自分がそのことについて詳しくなければ、お答えもできないということもあります。

また反面、勝浦で生まれ育った方ではなくて、都会の方から来ていただいている方、そういう方にもいろいろご意見等、我々が見落としてしまうようなポイントも持ち合わせておりますので、先ほどお話にありましたように、地元の区長さんとかなんかは勿論のことなんですが、そういう勝浦の方においでいただいた方の意見等も、今後、交流の中でより情報として得て、それによって事業を実施していくということにつきましては、ご指摘のとおりと考えます。

ただし、行政のみでは、人数にも、また、財源的にも限りがありますので、NPOを含め、皆様方にご協力をいただきたく、よろしくお願いいたします。

○委員

総野地区には、今、民間でやってるけれども、電波追跡所があるじゃないかと、それから、上野地区には、勝浦ダムがあるじゃないかと、それから、鶴原・興津周辺には、海の博物館、海中展望塔あるじゃないかと、勝浦地区には、八幡岬を中心とした風光明媚な場所もあると、それらを点だけじゃなくて、線につなげて面にしていってという発想が必要じゃないかと思います。

特に、電波追跡所は、一定の期間だけ開放するんじゃないかと、今、宇宙時代で、子ども達非常に興味持ってるし、あそこをもっと活用する。

そのためには、あの周辺の道路整備しないと、とてもじゃないけれど入っていきませんから。

今後については、行政と議会だけの発想じゃなくて、新鮮な発想がどんどん

出されていって、それが反映していくということが必要じゃないかと思います。

◎情報発信について

○委員

第1回の市民会議の内容を、勝浦市のホームページで確認したんですけれども、皆さんから出た意見が羅列してあるだけなので、一般の方が見たら市民会議って何をやってるんだろうということになりますので、例えば、市民会館跡地についての意見、少子高齢化についての意見、商工関係の推進についての意見、というようなまとめ方をしていただいたほうが、分かりやすいのかなと思います。

○事務局

そのことについては、ご指摘のとおりでありまして、反省しております。

今後の掲載については、整理の上掲載させていただきます。

○委員

分けてやるのは当然だと思うんですけど、最大公約数に集約しちゃって、少数意見を切り捨てるってのは、この会議はできないわけで、だから全部それは載せてもらうということに。

○委員

決して最大公約数だけを掲載して、あとはもういいという意見ではなく、そういうふうなジャンル別にまとめていただいた方がよりいっそう見やすいと思うので、是非お願いしたいという提案です。

○委員

市のホームページを見てるとき疑問に思うのは、例えば、市の動きみたいなコーナーがありまして、市民会議の会議報告などが出てるんですけども、インターネット使って勝浦のホームページが見られる人がわかるんであって、そうすると市の広報活動の一環のほんの一部でしかないと思うんです。

ですから、月に2回広報かつうら出てますし、そのほかにも随時回覧出てますけれども、インターネット使ったホームページもしかり、広報かつうらもしかり、市の動きをPRできるいろんな手法があると思うんです。

ですから、市の中の今の人口構成を見て、年齢構成とかをここに配慮した中で、広報活動に勤めていただけたらというのが提案です。

この中で、こういった方法もあるのかなって思うのが、FM局です。震災の時も話題になったかと思うんですけども、地元のFM局で震災に関する放送を流していて、避難とかにかなり役立ったというような話を聞きました。

今後の広報活動の一環としてFM局の設置も検討してみたらいかがでしょう

か。ケーブルテレビなども使えば、構成作るのに大変なんですけれども、映像で地元の活動の動きを広報の一環として活用できますので、そういったものを検討していただくのがいいのかなって気がします。

○事務局

防災FMについては、前回、提案がありましたが、私のほうが知識が無かったものですから、お答えができなかったんですけれども、広報手法については、多角的に研究・検討させていただきたいと思います。

○委員

今日、実施計画のパブリックコメント情報を見たら意見0件でした。

また、話を聞きますと、市民会議委員の公募において、上野地区と総野地区は応募者が0人だったそうです。というのは、市民会館の問題にしても市政全般についても周知しているのかどうか、というのが一つあるでしょうし、あるいは期待してないのかということもあるでしょう。で、私も出席するからにはと思ってネットで市の基本構想とか実施計画見ようとしたら、大分ある内容を全部ダウンロードしなくちゃいけないんです。

結局、全部印刷するわけで、そこまでして誰がコメントするかということになりますから、市もやり方を考えないといけないんじゃないかなと思います。

○事務局

基本的手法としては、紙ベースの広報かつうらとホームページということになります。ホームページとなりますと、若い方はともかく、一定の年齢層以上になりますと設備が整っていないということもありますので、そのへんを踏まえて考えないといけないとはっております。

掲載の内容については、例えば条例ですと、条例の主旨、ポイントを掲載できるんですが、実施計画になりますと、非常に幅広いということもありまして、要約してお示しするというのが難しいという事情もございます。

おっしゃることはごもっともでございますので、そのへんもう少し工夫できるのであれば考えたいと思います。

○委員

是非お願いします。要は、紙とネットだけじゃない方法もあると。

例えば地区別集会を開いて説明するとか、方法的には、まだ考えられるんじゃないかなと。

○事務局

そういう手法も考えていきたいと思います。

○委員

これは、やってやれないことはないよね。

指定ゴミ袋の有料化のときは、各部落別全部担当者が夜行って説明会やった

んだから。あとはやる気だよ。

○委員

僕は40代で、普通にインターネットを使い、若い世代はそれより上の方も使っていると思うんですが、勝浦市のホームページが非常に見づらいんですよ。

ホームページ自体の構成がごちゃごちゃして、わかりにくいし、何が何処にあるのかがまったくわからないので、整理を希望するとともに、皆さんご存知の方もいらっしゃると思いますけれど、ツイッターであるとか、フェイスブックというインターネットの別の手法があるので、広報活動に、そういうものを使っていくという考えはあるのか。ともかく、ホームページの更新が遅くイライラするし、この辺だと一番遅れてるのが勝浦のホームページだと思うので、あれはなんとかしないと如何ともしがたいです。

○事務局

ご指摘の通り、平成12年に立ち上げて、ちょうど10年以上経過しておりますので、必ずというお約束まではできませんが、見直しにつきましては検討しております。

○委員

広報として、やはりフェイスブックとツイッターはオフィシャルで、どなたかが絶対やるべきだろうし、そこはマストでやらないと。

どこかわすれましたけれど、オフィシャルで市長さんがホームページをフェイスブックだけにしたまちがあるので、そういうのをインターネットで調べていただければ一発でわかりますから。

○委員

私も近隣と比較して勝浦が一番どうしようもないんだよ。本当にイライラする。

近隣の町では、町長の挨拶なんか音楽入りで出てくるんだよ。勝浦市は味もそっけもないやつが出てたり。

○委員

まったく知らない人が勝浦を検索して調べると、一番最初の顔があれだと、正直なんじゃこりゃってということなので、そこをなんとかしないと。

○事務局

情報発信の重要性は、承知しております。

○委員

民間の人で、やってやるよって人がいるよ。

○委員

なんとかすれば、いろいろできます。もっと簡単に、見やすく

○事務局

千葉市で、公募したらしいんですけれど、最終的に出来上がったかまでは確認してないんですが、著作権とかの関係もあるのではないかというような話は聞いてはおりますけれども。

○委員

もうちょっと見やすい、わかりやすいものを

◎選挙の執行について

○委員

勝浦市は不在者投票が4階なんですよね。

それで、エレベーターが朝7時から夜8時まで動かしてますよね。あれも疑問になるんです。

あそこでなければ不在者投票の場所は確保できないのか。青色申告なんかよくボード立ててやってますよね、ああいうふうに来てすぐできるような、そのスペースを確保はできないものか。

いちいちみんな来る人がエレベーターを行ったり来たりして、それだって電気だし、それも長時間動かして、細かいことであろうとは思いますが、それでも。

それに、投票に来た人に、なぜ今日来たんですか、お仕事ですか、旅行ですか、書きますよね、不在者投票に来た理由を、あれは何の意味があるのかと。

普通の当日投票と同じシステムにはならないものか。

○委員

今は、期日前投票と言っております。

○委員

そう、期日前投票ですね。

別に勝浦市だけのシステムじゃなくて、全国的なものかも知れませんが、期日前投票の来た理由うんぬんとゆうのもあるんですけれど、場所をいつも4階っていうじゃなくて、ロビーとかなんかに移せないものかなと、それをお願いしたい。

○事務局

担当ではございませんので明確にはお答えできませんが、外部から見えてはいけないというのが、まず、あるらしいんです。

投票日には第13投票所として市役所ロビーを使用しておりますが、そのときには、見えないように2階、3階の防火用シャッターをすべておろしてあります。

工夫次第と思いますが、見えてはいけないということから4階を使用している状況ではないかということで理解しております。担当者には、伝えておきま

す。

○委員

投票所と言えば、図書館の2階の投票所は、年寄りがとてもじゃないけれど行かれないという要望出てましたね。

○委員

串浜区、松部区も保健福祉センターでやっていたのを郁文小にもっていったということで、高齢者が多いので、不便だという話です。

なるべく車を使わなくとも行けるようなところが一番いいのかなというふうには考えております。

もっと細かく、区ぐらいでやるようなかたちでもいいんじゃないかなという気がします。

◎市民会議について

○委員

市民会議も3回やってるんですけど、ユニークな発想のご提案とか、なるほどなと思うご意見ばかりなんですけれど、猿田市長がどういう発想で、こういう会議をもったのかなと、いまだにどこがどういうことなんだろうかっていうのが、全面的にはつかまれていないんですが。

というのは、市政全般に渡っての意見となると、こういうふうに多岐に渡ったものを、じゃあ今回限りで終わりにしちゃうのかどうか。

先ほど別の会議でお帰りになった委員の方も、一つの発想として、年代別にもっと続けてやってみたらどうかという意見を残しながら帰っていったんですけど。

市民の皆さんからご意見を聞き、それを反映できるものは反映していくという姿勢は非常にいいと思うんですけど、何か思いつきで今回やった限りで終わりだよということでは、意味がないなって気がしてるんですけど。

○事務局

私の理解では、市長がそれ相応の考えがあって公約に掲げたという、それが前提には当然にあるんでしょうけれども、今後のまちづくりに関し、我々職員で考えても限りがありますし、地方自治では市民本位という基本もあります。

市政全般にわたっての題目では、話が広がりすぎてしまうということもありますが、多くの方にお集まりいただき、ご意見を伺う中において、絞りすぎてしまうと、その段階で良い意見があるのに、言えないということは、逆に良い意見を取り逃してしまうということもありますので、さまざまな意見をまず伺っていくという姿勢が大切じゃないかということで理解しております。

皆さんからいただいた意見等を基に、次の市民会議を設置するとき、テーマを絞っていくというようなやり方もあるでしょうし、また同じようなかたちでその他全般というかたちでやるかどうか、そのへんはまた今回の提言や経緯を見ながらということになると思います。

○委員

これで終わっちゃって何のために会議をやったのか、なんとなくこういまちわからないんですけど、議員さんは市民の代表でありますし、本当は議員さんたちが将来の展望ですとか、そういうことをしっかりと見極めて、市政に対してきつとやらなきゃいけない存在なんですけれども、なかなか議員さんって予算の関係ですとか陳情ですとかでお忙しいと思います。

そこで、議会に変わるっていうのは非常に大きいですけれども、あるいはこれだけのメンバーが集まって、それで勝浦市のためにいろんなことを提言をするっていうのは、この会が一番良いんじゃないかっていう気がしております。

その中で、いろんな意見をばらばらにしてしまうと、なかなかまとまらないので、年代別でも結構です。

特にテーマ別でもって分科会でもって、これに関してはどこまできちっとやるのか、このテーマに関しては、環境とか観光とかいろいろありますけれど、そういうテーマ別できちっと話し合っていく。

最後は、この会としては、ただ集まって話しました、こんな話が出ましたではなくて、ワンランク上げていただいて、答申・提言できるような、一応格付けみたいなものは是非必要ではないかなっていうふうに感じております。

○委員

諮問を受けて答申を出すという各種審議会との兼ね合いはどうかとか。

そういうものを含めて市長がこういうものを提起するのなら、今ご意見が出たような対応も考えられますが、いずれにしろ、今回初めてだから、この経験を踏まえて、発展的に持って行って貰いたいというのが私の率直な意見です。